

ABS・社債・メザニン・株式

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者
加入協会

関東財務局長（金商）第430号
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人投資信託協会

<https://www.fromhc.com>

2025.6.24

人+産業金融=成長
成長を支える投資の原点へ

HC
asset
management

概要

資産担保証券 (Asset Backed Securities、ABS)

資産売却は、企業にとって最も基本的な資産調達方法の一つである。資産担保証券は、社債の発行とは異なり、投資家に資産売却を通じて資金調達を行う手法である。資産を担保にするのではなく、売却することで資金調達の目的を達成でき、さらに企業の賃借対照表を圧縮することで経営効率の改善にも繋がる。

資産担保証券は、資産から創出される現金により、証券の利金の支払いと元本償還が行われる。具体的には、複数の資産まとめて一つの束にし、法律上の器(枠組み)に収める。そして、その器から、そこに収納されている資産の収益力を裏付けとして証券を発行される。例えば、企業の社宅が裏付け資産として組み込まれていれば、社宅の賃貸料が収益として証券を保有している投資家に還元される。

社債

社債は、事前に返済条件や期日が明確に定められており、企業の運転資金の調達に適している。運転資金の調達は、在庫の保有や売買契約から決済までには一定の時間がかかるため、その間に一時的に資金をつなぐための調達が必要。短期の時間資金調達で確実性が高いため、銀行等の金融機関から調達する方法をはじめ、多様な工夫の余地がある。

メザニン (Mezzanine)

メザニンは、建築用語として「中二階」を意味している。資本構成においては、「資本」と「負債」の中間に位置し、企業が資金調達を行う理由に応じて優先劣後の関係を自由に設計できるため、柔軟性が高い特徴がある。

経営環境には波があり、企業は一時的に資本不足に陥ることがある。その時、株式を発行して資金を調達することは低い株価での調達となり、希薄化を招く可能性が高く、できれば避けたい方法である。このような非常時には、資本制のある負債、すなわちメザニンによる資金調達が工夫される。

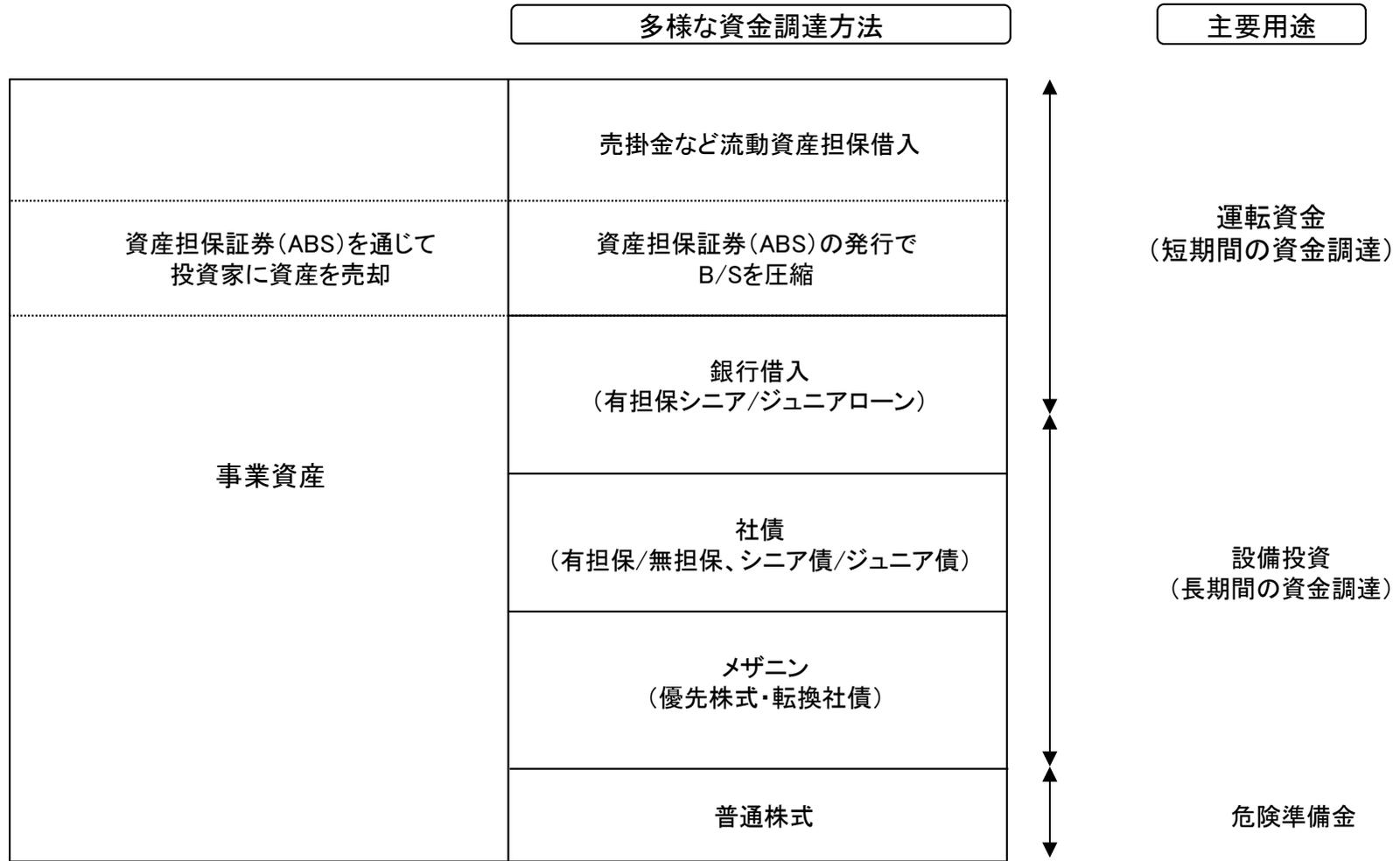
株式

株式は、事前に返済条件や期日は定められず、企業にとっては将来の危険準備に備えるための最適な資金調達手段となる。不確実性が高い反面、企業の成長の可能性でもある。企業の将来の不確実性は、経営努力によって管理できるものであり、経営計画や執行において確実性を高めていく。

用語集もご参照ください <https://www.fromhc.com/glossary/>

多様な資金調達方法

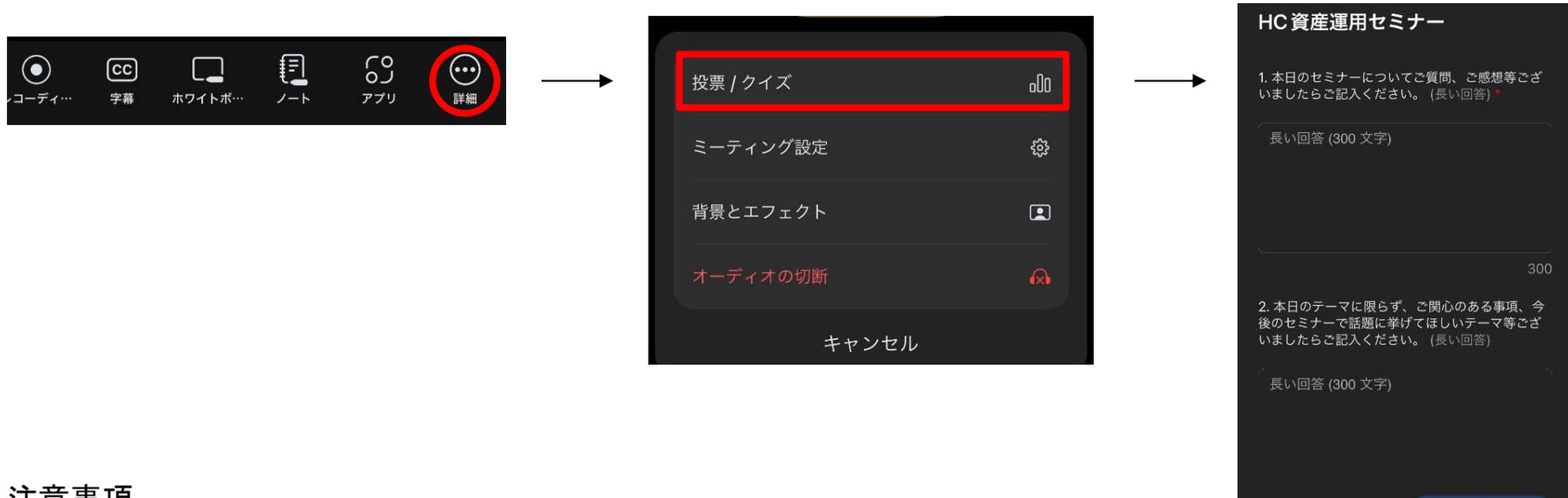
- 企業は運転資金、設備投資、危険準備金を除き、創業・新事業、資本再編、破綻のような特殊な状況によける資金需要が生じることがある。
- 非状態において、メザニン、プライベートエクイティなど柔軟性が高い資金調達方法を活用。



企業の貸借対照表 (B/S)

講演後アンケート/注意事項

今後の運営に活かしたく、ご質問やご意見、ご感想、ご興味あるテーマなどを承っておりますので、ご自由にご意見をお寄せください。
回答方法:各セミナー講演途上でZoom上で配信します。配信後は一度閉じた場合でも、以下の通り詳細から再表示できます。



注意事項

- 本セミナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。